

地域にはばたく市民パワー！

ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2009年12月号(第23号)

発行責任者 山田 武

「第3期 定期総会」報告

会長 山田 武

11月19日小手指公民館分館ホールにおいて第3期(平成21年11月～平成22年10月)の定期総会が開催されました。

■第1部の高橋玄洋先生による公開講演会(ところざわの未来を考える)も大好評で一般市民の方々を含め、ホール一杯の200名を超える参加者数でした。

■第2部の定期総会は、新たに市民大学16期の修了者を迎え、126名の出席者の下、実施されました。

■各議題につきましては、質疑応答時間が多少不足の感もありましたが、皆様のご協力のおかげで、時間内で提案通り承認されました。

今後1年間、今回承認された活動計画及び、予算に基づき推進してまいりますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

*議題詳細につきましては総会資料を参照願います。

■会員数：213名(11月19日現在)

■役員体制

会長：山田 武(15期) 事業部長兼務
副会長

：大河原 功(15期) 総務部長兼務

：加曾利 厚雄(16期) 企画部長兼務

：中村 正實(16期) 広報部長兼務

理事：理事名と担当業務は総会資料による。

会計監査：小椋雄二(14期)

：海老澤愛之助(16期)

＜山田 武 新会長挨拶＞



ところざわ倶楽部も第3期を迎え、サークル活動の充実と地域へ学びの成果を拡げることと考えて、新たに事業部を設置しました。

会員数も増え、会は大事な時を迎えたと認識しております。

少しでも皆さんのお役に立てる様に頑張りますのでご協力をよろしくお願いいたします。

＜第3期 全体活動計画 & 実績＞

月・日	内 容	場 所
H21 11. 19	第3期 定期総会 &高橋玄洋先生講演会	小手指公民館 分館
H22 1. 3.	特別会員講演会 & 新サークル紹介・勧誘 公開講演会	
5.	工場・施設見学会	
7.	市民大学受講者による講演会	
9.	日帰りバス旅行	
10.	サークル活動報告会 & 親睦会	

・詳細日程については確定次第お知らせします。

・太枠、網掛け部分は実績を表します。

講演会及び、新サークル紹介・勧誘会

■講演会：萬歳 寛之先生の「日本の外交問題について」を予定しています。

(変更の可能性もあります)

■新サークル紹介・勧誘会

*事業部、企画部及び、サークル代表で具体化して行きます。

＜問合せ先＞ 斎藤(昌) 2998-0406

加曾利 2939-2308

生涯学習推進センターとの共催事業

■講座名：「オペラ」と「ドイツ歌曲」入門

◇講師：藤田明先生(聖学院大学教授)

◇開催日時：1月19日、1月26日、2月2日、
2月9日(いずれも火曜) 13:30～15:30

◇募集定員・受講料：40名、1,000円

■講座名：地域の情報とメディアの役割

～よりよい地域社会を目指して～

◇講師：藤田博司先生、市の広報課・危機管理課、
メディア代表ほか

◇開催日時：1月21日、1月28日、2月4日
(いずれも木曜) 13:30～15:30

◇募集定員・受講料：40名、750円

「11月度 理事会報告」

総会準備のため、理事会を次のとおり3回開催しました。(10/27、11/5、10日)

16期の各グループから選任された新しい理事候補者の方々にも出席していただき、11月19日の公開講演会と第3期定期総会に関して、以下の内容を協議・確認いたしました。

- ① 総会での各部報告内容と提出資料
第3期の活動計画は、現理事が作成したたたき台をもとにして、新理事が提案説明する。
- ② 会計報告・監査報告と予算案
会計監査は11月5日に実施、終了した。
- ③ 会則等の改正内容
- ④ 新役員の役職と担当部
16期から新理事を8名選出する予定であったが6名になったため、14期と15期が各1名選出する。
- ⑤ 「広場」の配布方法
ネット配信の専用アドレスを開設する。
- ⑥ 当日のタイムスケジュールと役割分担

<12月度 理事会の予定>

12月7日(月) 10:00~12:00

中央公民館(旧生涯学習センター)にて

◇ 市民大学は 今 ◇

11月11日に17期、18期企画委員会総会が開催されました。

18期については、企画委員16名も決まり、従来通りの2年制、80名で企画活動がスタートしました。

尚、役員会の体制は下記の通りです。

- ・委員長：清水(副委員長、17期代表兼務)
- ・副委員長：落合(18期代表兼務)
- ・会計：八木(17期)、薄井(18期)
- ・会計監査：仲山(17期)、矢嶋(18期)

■17期活動

11月20日に移動学習が行われました。

- ① Aコース：秋の甲州路と美術館を訪ねて
山梨県立美術館で「ミレー」を堪能、文学館では樋口一葉始め、甲州縁の作家を知る。
さらには、ワイナリィ、考古博物館を見学。
- ② Bコース：三富新田地割遺跡を歩こう
中富小学校屋上から地割を見た後、広大な畑や雑木林を抜け多間院、多福寺、旧島田家と貴重な歴史を学んだ。

私たちのサークル活動紹介

ドラマティック・カンパニー

矢野 早智子



我らがサークル、その名もドラマティック・カンパニー(誰がつけたのでしょうか?なんとインパクトがありますね)、総勢8名(15期7名、14期1名)。

なにしろ過去に市民大学始まって以来のあの『ハムレット』上演という実績を誇っている。

その快挙を成し遂げられたのは、なんとといっても笠松康博先生の熱意のお蔭で、それなくしては、実現不可能だった。その土台の上に今のサークルがあると思う。

例会は、月二回、題材は現在『リア王』で毎回一人ひとり(先生も含めて)戯曲を役ごとに読んでいく途中で、先生の解釈が入る。これが実に楽しい。シェイクスピアの面白さを、全身全霊で、我々に伝えてくださる(時には脱線もあり、こちらの方が楽しいかも)。又セリフ術のダメ出しもあり、ある時、怒りのセリフの見本を力を込めてされた時は、その声が階下の事務所に迄届いてしまい、我々が、本気でケンカをしているのだと思われてしまったことがあった。このエピソードをもってしても、先生の熱気が伝わってくると思う。しかし何と言っても我がサークルの結束が固まったのは、今年六月の生涯学習推進センターのオープニングセレモニーでの『リア王』の上演だった。当日、何とかやり遂げることが出来た時の喜びは、今もって忘れることが出来ない。

現在は、先生が推進センターで、教養講座『オセロー』を担当されているので、メンバー全員がそちらに参加し、『オセロー』がお休みの日は又『リア王』を勉強する、という豪華二本立てになっている。ちょっと大変だが、同時にシェイクスピア2作品を学べることは、貴重な経験かも知れない。これからの目標としては、やはり又どこかで上演をしたいと願っている。作品を理解する上で、又仲間との連帯を強くする意味でも、これから討議を重ねて、ぜひ実現したいと思っている。



☆ サークル活動計画 ☆

- 興味がある活動には、他サークルの方も参加して見ませんか。
- 16期サークルの活動計画は、1月号より掲載します。



ダンスの会 (齊藤昌宏 2998-0406)

12/2 定例会・学習会「船弁慶」ビデオ鑑賞
 12/17 特別学習会「近藤瑞男先生の歌舞伎よもやま話」講話。忘年会
 12/23 国立能楽堂・能・狂言鑑賞会
 1/7 浅草七福神めぐり。1月歌舞伎鑑賞会

アジア研究会 (池田新八郎 2940-0711)

12/16(水) 定例会 15~17時 中央公民館
 ・総会 21年度活動報告 22年度活動計画
 来年度は「中国」テーマで活動します。
 会員の方は希望の学習テーマを考えてきてください。 *忘年会 17時より

傍聴席 (高垣輝雄 2926-7164)

11月定例会、出前講座より「所沢市の借金と返済」
 現在所沢市の借金は880億円で、毎年70億円程度返しています。毎年の支出830億円に対し収入は613億円。不足は借金、国の補助金等で賄っている現実を、皆さんどう考えますか。 *12月定例会・忘年会 14日

楽楽くらぶ (甲田和巳 2924-0172)

12/1 (火) 13:30~
 「おたまじゃくしの会」と合同懇親会(忘年会)
 12/15 (火) 13:30~ 場所:中央公民館
 オペレッタ「仮面舞踏会」のDVD鑑賞を行います。

地球環境に学ぶ (塚本二郎 2942-3117)

12/15 (火) 15時~中央公民館・学習室5号
 年度計画の話し合いと忘年会
 ※当サークルに入会希望の方、一寸覗いてみて下さい。特に16期の方 一緒に勉強しませんか
 1月からの定例会:曜日・時間等打ち合わせします

地域の自然を考える会(海老沢 2922-0259)

12月定例会は、年末の為休会とします。
 1/12 12時30分から、(場所別途連絡)
 定例会をかねた新年会を行います。
 新メンバー(4名)の紹介及び来年のスケジュール打合せ。

地域の自然(加茂恵三 2944-6554)

12/3 9~13時 早大実験地伐採・照度・植生
 12/12 WAVOC準備、
 12/13 WAVOC
 12/19 9~13時 早大実験地照度・植生調査

地域の自然と農業を考える会(都築 2996-1972)

12/08 定例会
 12/09 おおたかの森トラスト整地作業
 雑木林の管理作業:12/13 若狭山の神市民の森
 1/23 下安松保護地区
 落ち葉掃き:1/12 柳瀬地区,1/30 下富横山農場

歴史散策クラブ(大河原功 2943-2004)

12/12 総会 新所沢東公民館
 時間:15:00~17:00
 忘年会 時間:17:30~
 1月の予定は計画中です。

ドラマティック・カンパニー(梅本 2926-8723)

12/5 (土) 10:00~正午
 中央公民館会議室にて定例会を実施します。
 『リア王』の読み込み及び朗読練習を行います。

北欧の会(樋口俊夫 090-6483-7993)

12/5 (土) 第9回例会 13時20分
 北欧に魅せられて ほか
 1/16 (土) 第10回例会 13時20分
 アンデルセン朗読 ほか
 場所 中央公民館 会員募集中

おたまじゃくしの会 (岡本 2948-7674)

12/1 12:30~ 藤田先生コンサート感想会
 楽々クラブとおたまじゃくしの会
 合同懇親会 場所:木曽路
 22年1月:新春講話(3班森氏) 細部調整中

誰でも・何でも 掲示板

大盛況だった高橋玄洋先生講演会

—ところざわの未来を考える—

11/19 小手指公民館分館（参加者約200名）

古代中国の格言「五計」：生計、家計、身計、老計（どう老いを迎え、どう自分の老いに対処していくか）、死計（どううまく死を迎え、何を残し何を消し去るか）の話や、先生のこれまでの生き様の話（注）をしていただき、限りある人生をいかに生きていくべきか示唆していただいた。

（注）52歳の時、「原爆ドラマに娯楽を求められた

ことから」それまで22年間活躍されてきた脚本家を辞することを決意。その後、小説・随筆を発表のかたわら、所沢市民憲章起草委員長、狭山丘陵環境保護、婦人母体保護運動など、先頭に立って地域や人のために貢献されてきた。

次に本題に入り、所沢市在住約50年の経験から見た所沢の特徴について話された。

- ① 先生と関係が深い尾道、中札内（北海道）の町と比較して、人情味が薄い。
- ② 歴史的に見て飛行場や進駐軍など他の大きな力に影響されてきた。
- ③ 同規模の都市に見られる工場、大型店、ホテル等があまりなく、都市としての総合的な機能が備わっていない。（東京近郊にあるためベッタウンとしての機能が大きい）
- ④ 町の中心がない。（駅は4つあり、町並みが分散している）
- ⑤ 水資源が少ない（産業が発達しない。

水の流れは心に潤いをあたえる）。など

これは先生が所沢に愛着を持っておられるが故の洞察力ある分析で、これらの欠点を克服して所沢市民憲章にある「うるおいのある文化都市」を目指して欲しいとの強い願望がある事が感じられた。

終わりに「これから所沢は人生で言えば熟成期に入りだんだんと良くなっていく所沢は私達のふるさとと言えるような町になる」と締めくくられたが「ところざわ倶楽部が所沢のまちづくりに貢献するように」との私達への励ましの言葉でもあった。

企画部 尾邑 記



— 所沢の旬の花・自然 —

三富新田の今

歴史散策クラブ・大河原 功

これからは三国山脈を越えた冷たく乾いた風が赤城風となってこの地に吹きつけてきます。かつて、この防風林として多くのナラヤクヌギが植えられました。大量の落ち葉を産出し、それは薄地な畑の肥料として活用され、今日の循環型農業という言葉を生みだしました。

今そのヤマにもようやく里の秋が来たようで、ナラヤクヌギも色づき始めて梢の方がきらきらと夕日に輝いて見えます。師走になると落葉が始まり、今年もまた美しい光景を見せてくれることでしょう。

「～一陣の風小高い丘を襲えば、幾千万の木の葉高く大空に舞うて、小鳥の群かの如く遠く飛び去る～略～半ば黄色く半ば緑の中を歩いていると、澄みわたった大空が梢々の間からのぞかれて日の光は風に動く葉末々々に砕け、その美しさ言いつくされず～」と。

このように、国木田独歩は「武蔵野」の中で、武蔵野のクヌギやナラなどが風や光と織りなす自然の美しさを表現しています。

三富新田を訪れ、この時季の自然の奏でる三重奏を満喫してほしいと思います。



◇ 編集後記 ◇

世の中デフレだ、就職氷河期の再来だと相変わらず暗い話題が多い中、恵まれた我々世代の社会貢献で少しでも明るい年を迎えられるように頑張りましょう。

◇ 広場・問い合わせ ◇

中村 2921-3598

後藤 2944-1470

甲田 2924-017

清水 2944-8835

荒幡 2922-0318

堀内 2924-1979